

知事トップ JR対策会議

高橋はるみ知事は2

事故や不祥事に関し、

内に設置すると表明し

日の道議会予算特別委員会の知事総括質疑で、JR北海道のレール異常放置など一連の

道民生活や観光・物流への悪影響を避けるため、自らをトップとする対策会議を近く道庁

副知事や本庁各部の部長、各総合振興局・振興局の局長をメンバ

ーとし、全庁を挙げて対策に取り組む考えだ。JR北海道が11月から予定する特急列車などの減速・減便の影響調査を行い、必要な対策を検討する。

また知事は、日本航

空による北海道エアシstem（HAC）再子会社化について「道としての支援の必要性、支援方法なども検討したい」と述べ、HACが抱える1億1600万円の債務超過解消に

向け、道に負担が生じることにも視野に調整する考えを示した。自民党・道民会議の中司哲雄氏（根室管内）、民主党・道民連合の梶谷大志氏（札幌市清田区）への答弁。